

耐候性 **2t用** 大型土のう MK バッグ 新基準適合品

施工期間に応じて
使いわけできる 2規格

3 長期仮設用
年タイプ

1 短期仮設用
年タイプ

財団法人土木研究センター「耐候性大型土のう積層工法」
設計・施工マニュアル [第2回改訂版 令和5年5月] 適合品

[用途例]

河川・道路工事や
災害復旧時など

- 河川護岸工事
- 工事用仮設道路
- 仮設締切工事
- 仮設土留め
- 砂防導流堤
- 決壊防止
- 災害備蓄用等に



河川・道路工事や災害復旧時など

特長1

(財)土木研究センターの定める 「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル [第2回改訂版 令和5年5月]に適合

「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアルで定められた性能に適合した「性能評価証」取得製品をご使用ください。

マニュアルに規定されている
「耐候性大型土のう」の要求性能について(抜粋)

- 生地** 「耐候性大型土のう」に使用される袋材の生地は、**使用目的に応じて要求される強度、耐久性、環境適合性、排水・透水性等の性能を満足する品質**を有していなければならない。
- 吊上げ材** 「耐候性大型土のう」に使用される吊上げ材は、**施工時の安全性を確保できる引張強さ、耐久性、吊り角度が60°以下となる吊上げ材長さを満足する品質**を有していなければならない。
- 袋体に要求される性能** 「耐候性大型土のう」の袋体は、**使用目的に応じて要求される圧縮強度特性、耐衝撃性、摩擦特性などの性能を満足する品質**を有していなければならない。

日本マタイ株式会社 謹啓

土研七土製性第 2336 号
令和 5 年 7 月 24 日

性能評価報告書

品名: 耐候性大型土のう 底バッグ
品番: MAROX P90004
納入仕様: 長期保証(5年)対応
一般社団法人(財)土木研究センター
理事長 [伊藤] 正寿

「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアルに基づき(仕様書)を参照し、貴社より提供された製品に対して性能評価試験を実施し、および(仕様書)に規定する性能を満足していることを確認いたしました。

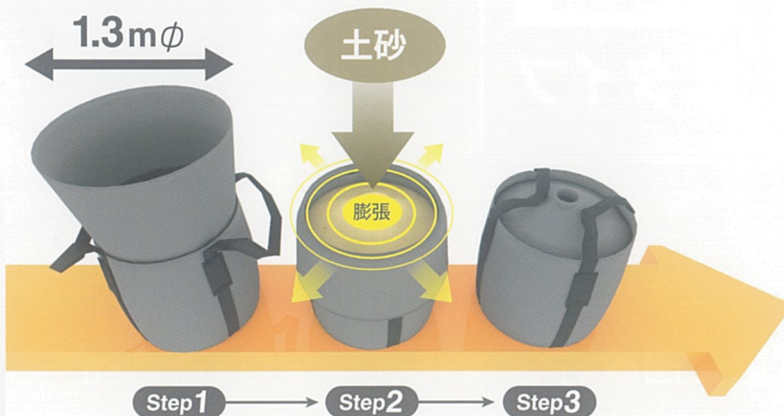
項目	試験内容	試験結果	仕様	適合
材料に要求される性能 【生地】	耐破断強度	縦向き	縦向き: 200 N/m以上 横向き: 200 N/m以上	縦向き: 201.1 N/m 横向き: 201.1 N/m
		耐破断伸度	縦向き: 20%以下 横向き: 20%以下	縦向き: 19.8% 横向き: 19.8%
	耐摩耗性	縦向き	縦向き: 200 N/m以上 横向き: 200 N/m以上	縦向き: 201.1 N/m 横向き: 201.1 N/m
		耐摩耗伸度	縦向き: 20%以下 横向き: 20%以下	縦向き: 19.8% 横向き: 19.8%
	耐熱性	縦向き	縦向き: 200 N/m以上 横向き: 200 N/m以上	縦向き: 201.1 N/m 横向き: 201.1 N/m
		耐熱伸度	縦向き: 20%以下 横向き: 20%以下	縦向き: 19.8% 横向き: 19.8%
	耐水性	縦向き	縦向き: 200 N/m以上 横向き: 200 N/m以上	縦向き: 201.1 N/m 横向き: 201.1 N/m
		耐水伸度	縦向き: 20%以下 横向き: 20%以下	縦向き: 19.8% 横向き: 19.8%
	耐油性	縦向き	縦向き: 200 N/m以上 横向き: 200 N/m以上	縦向き: 201.1 N/m 横向き: 201.1 N/m
		耐油伸度	縦向き: 20%以下 横向き: 20%以下	縦向き: 19.8% 横向き: 19.8%
材料に要求される性能 【吊上げ材】	引張強度	縦向き: 200 N以上 横向き: 200 N以上	縦向き: 201.1 N 横向き: 201.1 N	
	引張伸度	縦向き: 20%以下 横向き: 20%以下	縦向き: 19.8% 横向き: 19.8%	
袋体に要求される性能 【袋体】	圧縮強度	縦向き: 200 N以上 横向き: 200 N以上	縦向き: 201.1 N 横向き: 201.1 N	
	耐衝撃性	縦向き: 200 N以上 横向き: 200 N以上	縦向き: 201.1 N 横向き: 201.1 N	

※ 前記の報告書は、試験後に発行する本製品の保証書です。
※ 表紙の規格は、10年間の保証期間をより規定した仕様書です。

(財)土木研究センター発行性能証明書

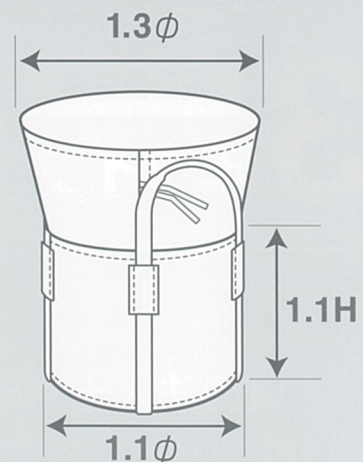
特長2

投入口が大きい「テーパー式」。 土砂投入時の作業性に優れます。



土砂の充填後は、バッグが膨張するため、テーパー式でないと下げた投入口が上げにくい状態に。

外形・サイズ(m)



2t **1m³**
最大充填量 容量

様々な現場で活躍しています!!



新基準適合

2023年5月30日に「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアルが改定されました。

変更項目	旧基準	新基準
耐候性試験	UV試験機による促進耐候性試験 (サンシャインカーボンアーク灯式)	屋外曝露での試験 (実暴露)
袋体の圧縮強度	200kN/m ² 以上	240kN/m ² 以上
吊りベルト要求性能	30kN以上/本	・24kN以上/本 ・吊り角度が60度以下
適用高さ(上載盛土含む)	8m以下	6m以下 (6mを超える場合は別途検討が必要)

災害復旧事業等の応急仮工事に



●被災護岸の緊急仮復旧 ●土砂災害時の救急仮復旧 ●災害発生時の河川・道路・海岸・地滑りなどの復旧工事

品質表示

品名	耐候性大型土のう MKバッグ	
品番	MARSOL PP900H4 長期仮設対応 (3年)	MARSOL PP300H4 短期仮設対応 (1年)
素材(材質)	ポリプロピレン	
サイズ(m)	1.1φ × 1.1H	
容量	1m ³	
最大充填量	2t	

『(一財)土木研究センター「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル』性能証明取得品
土研セ土耐性 第2336号
令和5年改定基準認定品
耐候性大型土のう協会

MK バッグ

品番	MARSOL PP900H4
素材	ポリプロピレン
サイズ(mm)	φ1100 × H1100
容量(m ³)	1.0
最大充填重量(kN)	20
耐久仕様	長期仮設(3年)対応
安全係数 (実務試験時 1年後)	袋体シート: 3 吊りベルト: 4.5

取扱いについて



取扱いについて

① スリングベルト使用 (図-1)
② 片つりしない (図-2)
③ 二個吊りしない (図-3)

注意 ① 吊り袋の中心で、真っすぐ吊ってください (図-1)
② 吊り具等によって、吊りベルトを損傷させないよう、スリングベルト等を使用してください (図-1)
③ 累積応力が集中したワイヤーロープおよび突起したものの角碰った吊りフックは使用しないでください (図-2)
④ 2個吊りしないでください (図-3)
⑤ 吊り上げは、片吊りにならないようにしてください (図-3)
⑥ 未使用製品の長期保管は、直接日光が当たらないように室内で保管してください。

製造・販売元 日本マタイ株式会社
MADE IN CHINA

取り扱いについて



警告

吊上げた土のうの下には、絶対に入らないでください。

- 1 吊具等によって、吊りベルトを損傷させないように、スリングベルト等を使用してください。
- 2 吊上げは、片つりにならないようにしてください。荷重は均等にかかるようにしてください。
- 3 未使用品は、直接日光が当たらないように室内で保管してください。

製造元



日本マタイ株式会社

札幌営業課 TEL.011(252)1700 / FAX.011(252)1701
 東京営業課 TEL.03(3843)2123 / FAX.03(3842)3486
 大阪営業課 TEL.06(6228)2204 / FAX.06(6228)2205
 岡山営業課 TEL.0869(26)8551 / FAX.0869(26)8559
 福岡営業課 TEL.092(471)1371 / FAX.092(471)1370

[URL] <https://www.matai.co.jp>

代理店

- 製品の色は印刷の性質上、実物と多少異なることがあります。
- 製品の規格およびデザインは、改善などのため予告なく変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容は、2023年9月現在のものです。